

タイ・ユニオン・グループ(TUn)

原材料価格の安定で利益率改善、アリババグループ企業との業務提携で中国市場開拓へ

タイ | 加工食品 | 業績フォロー

BLOOMBERG TU:TB | REUTERS TU:BK

- 5/7発表の2019/12期1Q(1-3月)は、売上高が前年同期比0.1%増の293.69億THB、EBITが同31.3%増の15.97億THB、純利益が同46.5%増の12.73億THBであった。
- ツナ缶を中心に原材料価格が安定したことで利益率が改善。粗利益率は14.9%と前年同期の11.6%から3.3pt上昇した。持分法適用会社Avanti Frozenの業績改善も増益に寄与した。
- 中国のアリババグループ企業と業務提携で合意。Tmallのプラットフォーム上に旗艦店を立ち上げる。中国市場の開拓に期待。

What is the news?

5/7発表の2019/12期1Q(1-3月)は、売上高が前年同期比0.1%増の293.69億THB、EBITが同31.3%増の15.97億THB、純利益が同46.5%増の12.73億THB。ユーロおよびポンドがタイバーツに対し減価した影響により一部相殺されたものの、冷凍・チルドのシーフードとペットケア製品の販売数量が伸び増益となった。為替の影響を除くと売上高は同2.3%増であった。ツナ缶を中心に原材料価格が安定したことで利益率が改善。粗利益率は14.9%と前年同期の11.6%から3.3pt上昇した。インドの持分法適用会社Avanti Frozenの業績改善が寄与し、持分法利益も増加した。

製品部門別の概況は以下の通り。マグロ、サーディン、サバ関連製品やパウチサーモンなどを含む魚介類・水産加工品は、売上高が前年同期比4.6%減の134.56億THB、製品販売量が同4.0%減の79,973トン。粗利益率は前年同期から4.6pt上昇し18.6%となった。原料マグロ価格が安定的に推移したほか、高付加価値製品の販売に注力。生産工程の自動化も寄与した。エビ、ロブスター、養殖エビ用飼料などエビ関連製品やスモークサーモン、イカ・タコ、カニ、ホタテガイ、貝類などの冷凍製品を含む冷凍シーフード関連製品は、売上高が同3.4%増の115.29億THB、販売数量が同16.3%増の61,862トンだった。付加価値の高い製品に注力したことで、粗利益率は前年同期から113bp上昇し8.0%となった。ペットフード&高付加価値製品は、売上高が同7.5%増の43.84億THB、販売数量が同4.0%増の67,838トンとなった。ペットケア製品の販売が伸びた。付加価値の高い製品群の販売が伸び、平均販売価格が上昇した。

How do we view this?

2019/12通期会社計画は、売上高が前期比3-5%増、売上高総利益率が15%(前期実績:14.2%)、売上高販管費率が10.0-10.5%(同:10.7%)、設備投資が約48億THB(同:55.05億)、配当性向が50%(同:58.8%)である。1Q中、中国のアリババグループ企業、Shanghai Win-Chain Supply Chain Managementと業務提携で合意。Tmallのプラットフォーム上での旗艦店の立ち上げなど行う。同社は売上の大部分を欧米に依存しているが、業務提携により中国市場の開拓が期待されよう。

業績推移

※参考レート 1THB=3.47円

事業年度	2016/12	2017/12	2018/12	2019/12F	2020/12F
売上高(百万THB)	134,375	134,937	133,284	138,356	144,971
当期利益(百万THB)	5,254	5,989	3,256	5,362	5,978
EPS(THB)	1.10	1.25	0.68	1.17	1.26
PER(倍)	16.82	14.80	27.21	15.81	14.68
BPS(THB)	9.06	9.28	9.06	10.04	10.37
PBR(倍)	2.04	1.99	2.04	1.84	1.78
配当(THB)	0.63	0.66	0.40	0.63	0.68
配当利回り(%)	3.41	3.57	2.16	3.41	3.69

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

フィリップ証券株式会社

配当予想(THB) **0.63** (予想はBloomberg)
終値(THB) **18.50** 2019/5/14

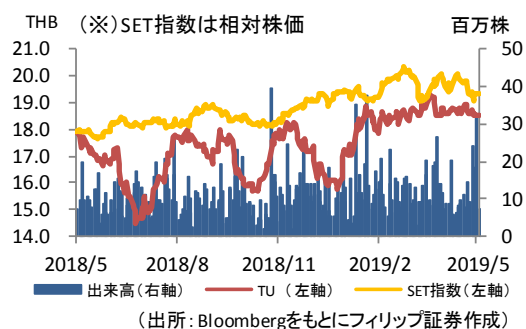
会社概要

1977年にマグロ缶詰の製造・輸出を目的に設立。タイ国内で冷凍食品・チルド食品およびシーフード缶詰の製造・販売を行っているほか、子会社を通じパッケージングや印刷、ペットフードなどの事業も手掛けている。海外においては、米国子会社がロブスターをはじめシーフード製品の製造・販売を行うほか、レストランチェーンや小売業者、卸売業者向けにエビをはじめとする冷凍シーフード製品の輸入販売を行っている。欧州子会社は欧州、米国、オーストラリアで密封包装食品やチルドシーフードの製造・販売を行っており、アジアの子会社はベトナムおよび中国でシーフード製品の製造・販売を手掛けている。2015年には世界最大のシーフードレストランチェーンの米レッド・ロブスターへ出資を行った。

北米では「Chicken of the Sea」「Genova」、欧州では「John West」「Petit Navire」「Parmentier」「King Oscar」「Mareblu」「Rügen Fisch」、アジア太平洋地域では「SEALLECT」「Fischo」「King Oscar」「Qfresh」「Monori」「Bellotta and Marvo」などのブランドを展開する。

企業データ (2019/5/15)

ベータ値 0.91
時価総額(百万THB) 88,756
企業価値=EV(百万THB) 155,400
3か月平均売買代金(百万THB) 225.6



主要株主 (2019/5)

(%)

1.STOCK EXCHANGE OF THAILAND 8.61
2.Chansiri Thiraphong 8.38
3.BBL ASSET MGMT CO LTD 8.16

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

アナリスト

増淵 透吾
togo.masubuchi@phillip.co.jp
+81 3 3666 0707
笹木 和弘
+81 3 3666 6980
kazuhiko.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: フィリップ証券 リサーチ部

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増淵透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>